

毎月1日・15日発行
(1月・5月・8月の15日号はありません)

平成29年
1月1日
現在

人口:172,279(前月比-15)人
世帯数:73,172(前月比-1)世帯
※平成27年の国勢調査の確報値を基にして
います

発行:鎌倉市 編集:秘書広報課
鎌倉市役所:〒248-8686 鎌倉市御成町18番10号
TEL 0467(23)3000(代表) FAX 0467(23)8700

災害・老朽化などへの対策のため

新たな 本庁舎に向けて

移転素案が「策定委員会」から示されました
市民の皆さんのお聞かせください

本庁舎は、築48年を迎えます。老朽化から生じる課題のみならず、首都直下地震などの発生確率が30年以内で70%程度と高まっていることから、万が一に備えた万全の体制を早期に整える必要に迫られています。

このたび、平成27年3月に策定した鎌倉市公共施設再編計画に基づく本庁舎整備方針の策定について、移転により市民の安全安心を守る防災拠点機能の充実を目指す素案が「策定委員会」によって示されました。また、「市民対話」からも、現在地(御成町)を周辺の公共施設の集約・複合化や民間活力により、子どもから大人まで集い学べる場として活用するなど、その立地を活かして移転先との相乗効果を生むような魅力あるまちづくりが求められています。

市では、パブリックコメントによる市民の皆さんの意見や3月の策定委員会の提言を受け、年度内の整備方針策定を目指しています。

経営企画課…内線2565



2面に続く

2面 鎌倉市立中学校給食基本方針を策定



11月から開始予定の中学校給食について、実施目的や提供方法、献立作成や食材選定などの基本的な方向性を示しています。

3面 市・県民税の申告



3／15まで申告を受け付けます。源泉徴収票や控除証明書などの必要書類をお手元にそろえて申告をお願いします。

5面 住宅マスターplan(素案)などにご意見を



「住宅マスターplan」と「地域拠点校選定の考え方」について、方向性を示す素案をまとめました。市民の皆さんの意見を募集します。

1面から続き

本庁舎の抱える 課題のポイント

経営企画課…内線2565

本庁舎は、最低限の耐震性こそ確保しているものの、有事の際に災害対応の拠点とするには強度が不足しているなど、さまざまな課題を抱えているため、再整備が求められています。「現在地建替え」「長寿命化」「別の場所への移転」について議論が重ねられ、移転により防災機能の充実などの課題解決を目指す素案が示されました。

市では、市民の安全安心を守り、長く活用され

る本庁舎を整備するために必要な費用については、基金の創設と積み立て、市債や民間活力の活用による財政負担の平準化のほか、事業手法や国の補助金の活用による財政負担の軽減なども検討していきます。

また、将来を見据えた公共施設の再編を推進し、次の世代に過大な負担を残さない公共施設の在り方と行政サービスの提供を考えていきます。

「策定委員会」と「市民対話」とは

●策定委員会

学識経験者と公共的団体からの推薦者の9人の委員で組織され、本庁舎に求める機能や性能、庁舎整備とまちづくりなどをテーマに、傍聴者を募集して公開で審議しています。資料は市ホームページで公表しています。

●市民対話

公募の市民を含め延べ81人が参加。全5回の会合で、市民が求める本庁舎像などについて意見を交わしました。市民対話の内容をまとめた「市民の想い」も、市ホームページで公表しています。



パブリックコメントを募集中です。
多数のご意見をお待ちしています！

●鎌倉市本庁舎整備方針(素案)

意見公募手続条例に基づき、意見を募集します。

【素案の閲覧】

2月22日まで経営企画課(本庁舎2階)・支所・市ホームページで。

【意見の提出】

意見(書式自由)に住所・氏名・電話番号を添え、2月22日(必着)までに郵送・ファックス・メールか直接、同課(☎23-8700、facility@city.kamakura.kanagawa.jp、内線2565)へ。

なお、素案の閲覧と意見の提出は市役所ロビー、鎌倉生涯学習センター、中央・腰越・深沢・玉縄図書館でもできます。

証明書の交付はより身近で便利に

アンケートで、本庁舎の利用目的として一番多かった「証明書などの取得」に対しては現在、コンビニ交付などの取り組みを進めています。

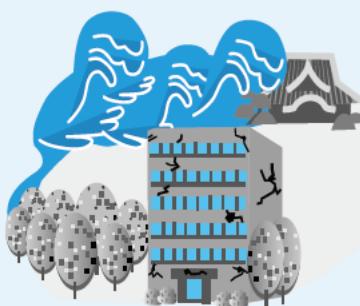
1 防災 災害への対応

大規模災害時に現在地で防災中枢機能を確立するには、さらなる耐震化や津波による浸水への対策などが必要です。地震や津波の直接的な被害による本庁舎の機能停止だけでなく、道路寸断や渋滞で庁舎周辺道路が通行できず、庁舎が孤立して機能不全となる恐れもあり、災害への対応が困難な事態に陥る可能性があります。



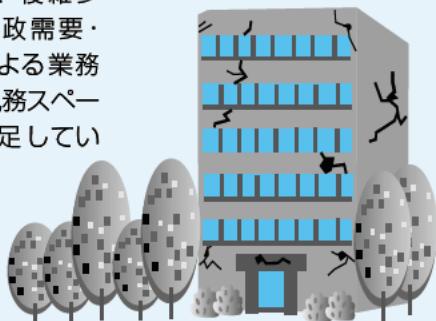
2 立地 津波の危険と埋蔵文化財保護

現在地とその周辺ならではの課題として、津波想定浸水範囲内であることのほか、風致・景観地区による建物の高さ制限(それぞれ10m・15m以下)があり、高層化できないことが挙げられます。埋蔵文化財包蔵地のため、新たな庁舎の整備を進め貴重な遺構が発見された際は、発掘調査の長期化により、整備時期の延期、計画の中止も想定されます。



3 物理的・社会的劣化 老朽化と執務スペース不足

建物・設備の老朽化に加え、近年求められるようになったバリアフリー、ユニバーサルデザイン、情報化への対応や、複雑多様化する行政需要・地方分権による業務増に伴い、執務スペースなどが不足しています。

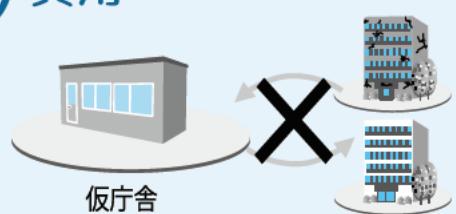


4 効率 庁舎機能を集約化

現在地での長寿命化を図る手法では、多数の耐震壁などの設置が必要で、内部レイアウトの自由度を大きく下げるうえ、庁舎の面積の確保もできません。これでは、庁舎が別の敷地に分散する必要があり、執務スペース不足を原因とした庁舎分散による業務の非効率化と同じ状況といえます。庁舎機能をひとつに集約化し、災害時にも活用できるよう、広いスペースを確保することで効率的な業務が可能となります。



5 費用 整備にかかる費用の縮減



妊産婦健康診査費補助金 交付の申請方法等を変更

市民健康課
☎61局3944

1月から、里帰り出産などで妊産婦健康診査費用補助券が利用できなかった場合の補助金交付の申請書類や申請の期限などが変わりました。



市では、給食事業を着実に実施するため「鎌倉市立中学校給食基本方針」を策定しました。この方針では、給食を図るとともに、食文化の理解や食に関する指導を行うといった食育の推進を目的に、市立中学校における給食を11月中に開始します。

在校で8月に開催予定ですが、希望者は家庭から弁当料を予定。委託料や経費は市が負担します。給食が原則で栄養士が作成し、食物アレルギーも取り入れる方針です。旬の食材や栄養バランスを実現する目的や提供方法、献立作成や食材選定などの基本的な方向性を示しています。

鎌倉市立中学校 給食基本方針を策定

学務課
☎61局3804

写し
①母子健診の受診記録
が記載されているページの
添付書類

様式を変更しました。市ホームページから入手できます。

新たに追加となります。
1月から、里帰り出産などで妊産婦健康診査費用補助券が利用できなかった場合の補助金交付の申請書類や申請の期限などが変わりました。

新しく記入欄への記入は不要になりました。
②受診医療機関等の領収書等
の写し
原本でなくてかまいません。
③利用できなかつた妊産婦健
康診査費用補助券(2枚1組)
出産した日から1年以内と
詳しくは市ホームページをご覧ください。

詳細は市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

マイナンバーを忘れずに!

申告時には…

平成29年度の市・県民税の申告、28年分の確定申告には、マイナンバー(個人番号)の記載と、次の書類の提示が必要です。

①番号確認書類
マイナンバーカードまたは通知カード

②本人確認書類

以下から1点
マイナンバーカード・運転免許証・パスポートなど

または

以下から2点
健康保険証・年金手帳など。官公署が発行した氏名と生年月日または住所記載の書類

*代理人が申告する場合は、委任状と代理人の本人確認書類も必要です

市民税課 61-3921

個人消費税	月15日(水)	贈与税	月15日(水)～3月31日(金)	所得税および復興特別所得税	2月16日(木)～3月15日(水)	平成28年分の確定申告の申告期間は次のとおりです。	確定申告はお早めに	*今回からマイナンバーが必要です
-------	---------	-----	------------------	---------------	-------------------	---------------------------	-----------	------------------

【申告が必要ない人】	29年1月1日現在、市内に居住している人	29年1月1日現在、市外に居住し、市内に事務所・事業所または家屋敷がある人	29年1月1日現在、市外に居住していいる人
・給与収入のみの人で源泉徴収票に記載された控除がなく、給与支払報告書が勤務先から市に提出されている人	・公的年金等の収入のみの人で控除が源泉徴収票に記載された控除のみの人	・親族として、市内に居住している人の源泉徴収票や申告書に記載されている人	・控除対象配偶者または扶養控除対象配偶者または扶養控除対象配偶者または扶養

市・県民税の申告受付会場と日時		
場所	日にち	時間
腰越支所	2/2(木)	
玉縄学習センター	2/3(金)	9:00～11:30
深沢学習センター	2/6(月)	13:00～16:00
大船学習センター	2/7(火)・8(水)	
市民税課(本庁舎1階)	2/1(水)～2/15(水)	8:30～17:15
市役所講堂(第3分庁舎)	2/16(木)～3/15(水)	9:00～11:30
		13:00～16:30

*土・日曜を除く。公共交通機関のご利用を

※駐車場は利用できません	26日の日曜日は開設	開設します。	税務署での作成・申告	費税の確定申告書作成会場を開設します。	所得税等・贈与税・個人消費税の確定申告書作成会場を開設します。	（相談は午前9時から、平日のみ。ただし2月19日・2月26日の日曜日は開設）
--------------	------------	--------	------------	---------------------	---------------------------------	--

国民年金基金の掛け金…神奈川県国民年金基金	0・65局4192	控除証明書…日本年金機構のねんきん加入者ダイヤル	0570・003・004 (3月15日まで。050から始まる電話からは03)	問い合わせ	問いかわせ
-----------------------	-----------	--------------------------	--	-------	-------

障害者控除対象者認定書など	市ホームページで、申告書と自動で所得計算などがで	税・県民税申告書作成ツール「市民エクセルファイル」が入手できます。使用環境をご確認の上、ご活用ください。
申告書作成ツールのご利用を	市ホームページで、申告書	と、自動で所得計算などがで
市ホームページで、申告書	が入手できます。使用環境を	ご確認の上、ご活用ください。
申告書	と、自動で所得計算などがで	が入手できます。使用環境を
申告書	が入手できます。使用環境を	ご確認の上、ご活用ください。

市政e - モニターを募集しています 市ホームページからお申し込みください

秘書広報課 61-3871

2月の市民相談

子ども・家庭

こどもと家庭の相談室(虐待の通告も)	月～金…8:30～17:15 1・15日…8:30～20:00 18日…8:30～17:00 こども相談課 23-0630(相談専用)	市役所
ひとり親家庭の相談	月～金…8:30～17:00 11日…9:00～17:00 こども相談課 61-3897	市役所
教育相談	月～金…9:00～17:00 教育センター 24-3495・3386 市いじめ相談ダイヤル 24-5235	

行政・法律

行政相談	13日…大船支所 13:00～16:00	市民相談課 61局3864
法律相談★	3・10・14・17・24・28日…市役所 9:00～16:00 7・21日…市役所 1日…深沢支所 8日…大船支所 15日…腰越支所 22日…玉縄支所 10:00～16:00	
税務相談★	8・13日…市役所 14日…腰越支所 15日…深沢支所 16日…玉縄支所 17日…大船支所 10:00～16:00	
登記相談★	21日…市役所 13:00～16:00	
行政書士による相談★	22日…市役所 13:00～16:00	

就職・労働

就職支援相談▲	21日…13:00～16:00	市役所
労働相談▲	7・23日…13:30～16:00	
労働法律相談▲	14日…13:30～16:00	
メンタルヘルスカウンセリング▲	2日…13:00～16:00	
Eメール労働相談	市ホームページで左のタイトルを検索	
障害者就労相談○	月～金曜日…Wish 9:00～17:00 Wish(ウィッシュ) 38-7210	

福祉

福祉市民相談★	7日…市役所 10:00～16:00 市民相談課 61-3864
成年後見専門相談○	22日…成年後見センター 9:00～12:00 同センター 38-8003
障害福祉相談	月～金…ラファエル会鎌倉地域支援室 9:00～18:00 ○面談は要予約 同支援室 55-8878 ○月～金…地域活動支援センター キャロットサポートセンター 9:00～17:00 同センター 23-5235 月～金…地域生活サポートセンター とらいむ(対象は主に精神障害のある人) 9:00～17:00 ○面談は要予約 同センター 61-3205
生活困窮相談	月～金…インクル相談室鎌倉 8:30～17:15 同相談室 46-2119

人権・女性

人権相談○	7・21日…市役所 13:00～16:00 文化人権推進課 61-3870
女性相談	月～金…市役所 10:00～13:00 14:00～16:30 ○面談は要予約 文化人権推進課 23-9311(相談専用)
女性のための法律相談★	16日…市役所 9:30～16:30 市民相談課 61-3864

土地・建物

建築等に係る紛争等の相談○	火・木・第3水…市役所 9:00～16:00	市民相談課 61局3864
不動産相談★	9日…市役所 14:00～16:00	
マンション管理相談★	2日…市役所 13:00～16:00	
窓口耐震相談○	月2回程度…市役所 13:00～16:00 ※対象は昭和56年5月以前建築の木造住宅 建築指導課 61-3586	

消費生活

消費生活相談	月～金…市役所 9:30～16:00 消費生活センター 24-0077
--------	--

鎌倉国宝館

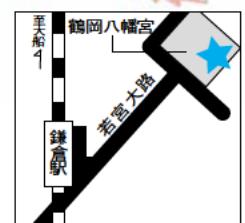
ひな人形 おとめのいのり

22局0753



内裏雛（井垣家藏）

いにしえの乙女のさまたまな祈りのかたちをご鑑賞ください。
2月14日(火)～3月12日(日)
午前9時～午後4時30分(入館は4時まで)。月曜休館
列品解説：土曜日。午後2時
観覧料：一般400円、小・中学生200円(団体割引あり)。市内の小・中学生と65歳以上の人は無料
①オリジナル紙びなを作ろう！
親子でひな人形を鑑賞した後、紙びなを作ります。作品は



対象は、小学3年生以下の子ども保護者。定員10組。抽選。
2月26日(日)：午前9時30分～11時30分

②出張講座

【鎌倉の宋元風絵画と彫刻】

鎌倉に伝わる中国の仏教美術について。定員50人。抽選。
3月5日(日)：午後2時～4時。深沢学習センター

申し込み：往復はがき(①は1組につき、②は1人につき1通)で催し名・住所・氏名・電話番号と①は子どもの学年か年齢を、①は2月15日(必着)、②は22日(同)までに同館(〒248-0005雪ノ下2の1の1)へ

物語の中の女性たち——清方の芝居絵を中心に

木清方は、娘道成寺ものを好んで取り上げました。また、女性の情念が見えてくる歌祭文「本朝廿四孝」「鷺娘」や新派劇など、幅広い分野の舞台作品を元に、情感のこもった女性の美を追求しました。

本展では、清方が日本画や演芸関係の雑誌の口絵に描いた芝居絵を中心として、主な展示作品、「額の小さな『新演藝』石版口絵」(大正6年)、「笠の曲(娘道成寺)」(大正11年)、「三ツ股川の高尾『演藝俱楽部』口絵」(大正2年)、「早春」(大正7年)、「梅蘭芳天女散華」(大正8年)など

主な展示作品：「額の小さな『新演藝』石版口絵」(大正6年)、「笠の曲(娘道成寺)」(大正11年)、「三ツ股川の高尾『演藝俱楽部』口絵」(大正2年)、「早春」(大正7年)、「梅蘭芳天女散華」(大正8年)など



「額の小さな」(大正6年)

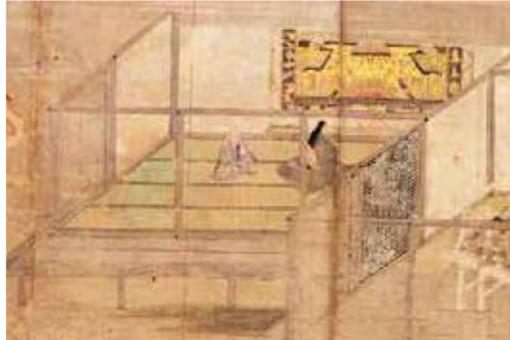
鎌木清方記念美術館

23局6405

おとめのいのり

22局0753

当麻曼茶羅縁起絵巻(部分)。主人公の女性が当麻曼茶羅を見ながら尼僧と話をしている



国宝館には、江戸時代の作品を中心に、ひな人形・道具が多く収蔵されています。多くは鎌倉や近隣から寄贈や寄託を受けたもので、全国でも屈指のコレクションとして知られています。

同展は、3月3日の桃の節句に合わせて年に一度公開する展覧会です。特に今回は広く女性の祈りという視点から、国宝の当麻曼茶羅縁起絵巻(光明寺蔵・写真)を展示します。優美でかわいらしいひな人形とともに、

鎌倉考古学研究所シンポジウム 「集成鎌倉の墨書 —中世遺跡出土品—」をめぐって

由比ガ浜中世集団墓地遺跡出土
墨書かわらけ(外面)

鎌倉の中世遺跡から出土する、墨書のある遺物について、考古学や文献史学の研究成果をもとに検討します。発表資料は、希望者に有償で頒布します。

ところ…鎌倉生涯学習センター

10:00～13:50 事例・研究発表
14:00～15:00 講演「かわらけに墨書すること」
高橋慎一朗さん
(東京大学史料編纂所教授)

15:10～16:30 討論

※9:30開場。12:10～13:10は休憩

鎌倉文学館

23-3911



愛は言葉だ！

1/28～2/14
(土)(火)

文豪のハートにふれる バレンタイン

★「文豪チヨコ」販売
武者小路実篤の書画がプリ

リートーク

1月28日(土)・29日(日)、
2月4日(土)・5日(日)・
11日(土・祝)・12日(日)・
14日(火)：午後1時から
10分程度

★「文豪の愛にまつわるギャラリー」
夏目漱石、中原中也、太宰治ら文豪の愛にまつわる作品を紹介します。「文豪の愛の言葉おみくじ」イベントも。

①シンポジウム「鎌倉アカデミア」

①・③ははがき、Eメール

ントされた缶に入ったチョコレート。540円(税込み)。
※購入数制限の場合あり

③は3月1日、②は2月24日、
Eメール・ファックスは午後5時)までに、同館(〒248-10016長谷1の5)に

9:00～16:30
(入館は16:00まで)
月曜休館

周辺
寺社を訪ね、ゆかりの作家について同館職員が解説。対象は約3kmのコースを歩ける人。各回25人。要拝観料。

②文学散歩「二階堂・浄明寺周辺」
3月8日(水)、9日(木)、14日(火)、15日(水)：10時～11時30分(各日同一内容)

講師は鈴木良昭さん(元県立衛生短期大学学長)。対象は

観覧料：一般300円、小・中学生100円(団体割引あり)。市内の小・中学生と保護者、65歳以上の人には無料

◆選。結果はお知らせします。

FAX 23局5952、event 2016@kamakura-arts.or.jp